

◆ お知らせ ◆

各位

株式会社阪急阪神エクスプレス

**阪急阪神エクスプレス、トキ4羽を中国へ輸送しました！**

阪急阪神エクスプレスは、3月9日(水)に、トキ4羽を新潟県の佐渡トキ保護センターから中国へ輸送しました。日本・中国両政府間の覚書に基づき、中国から供与されたトキから生まれた子の半数を中国へ返還することとなっており、2002年3月の第1回返還以来、7回目となる今回は、雄2羽、雌2羽の上海・浦東空港への輸送を手配したものです。

【3/9(水)当日の輸送スケジュール】

- ◆04:30 佐渡トキ保護センターから動物専用車で出発
- ◆08:00 新潟港到着(佐渡・両津港→新潟港はフェリー利用)
- ◆08:40 新潟空港到着(保税蔵置場搬入) → 輸出通関手続き
- ◆14:00 中国東方航空(MU)296便にて新潟空港出発
- ◆15:40(日本時間16:40) 上海・浦東空港到着



▲トキが入った輸送箱



▲航空機搭載の様子 (提供:中国東方航空)

## 【輸送にかける想い】

動物輸送チーム

大貫 賢二

(阪急阪神エクスプレス 東日本営業本部 輸入営業部 営業三課 課長)



新潟空港からのトキの返還は、今回で 6 回目の取扱い\*となりました。両国政府が関与する中での輸送手配ですので、書類のアレンジ、輸送経路や所要時間の確認など、関係機関と調整しながら綿密な輸送計画を組立ってます。とりわけ気を使うのが佐渡からのフェリー輸送です。欠航するとフライトの関係で翌週まで待機することになりますので、過去 3 年間の気象データと長期予報で気象情報をチェックし、輸送日程を決定しています。

輸送に当っては、隔離検疫施設で輸出前 21 日間(以上)の隔離が必要で、この間に鳥インフルエンザなどの伝染性疾病の検査が実施され、衛生証明書や検疫証明書などを手配します。

輸送当日は獣医師監督の下、輸送箱や運搬車両に加え、航空機搭載直前には搭載場所を消毒し、振動は勿論、騒音や光に注意しながら、温度 10℃を保って輸送します。

トキは、国の特別天然記念物であり、文化財保護法や種の保存法にも該当する為、極めて煩雑な書類手続きが必要になりますが、関係各所と協力しながら、「日中共同トキ保護計画」を輸送面から支えています。

\*2007 年は成田空港から返還

阪急阪神エクスプレスは、これからも輸送を通じて世界の動物繁殖プロジェクトを支援し、希少鳥獣の保護に協力して参ります。

以 上

【配布先】 国土交通記者会、国土交通省交通運輸記者会、近畿電鉄記者クラブ、新潟県政記者クラブ

————— < 本件に関するお問い合わせ先 > —————

株式会社阪急阪神エクスプレス 総務人事部 広報課

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL:03-6745-1450/FAX:03-6745-1459